

第34回 ひろしま

平和能楽祭

令和5年

11月11日(土)

午後1時開演

演目・出演者

能 「放下僧」 辰巳満次郎

狂言 「舟船」 茂山あきら

能 「隅田川」 宝生 和英

「場所」JMSアステールプラザ・能舞台
(広島市中区民文化センター)

「主催」公益財団法人ひろしま文化財団

「後援」広島県・広島市・広島市教育委員会

「協賛」広島信用金庫

無料ご招待 **400** 名様をご招待いたします。

※ご鑑賞には「入場券(座席指定券)」が必要です。

【お申込み】■入場券(座席指定券)ご希望の方は、「往復ハガキ」に「入場券希望」と明記の上、郵便番号、住所、氏名、電話番号をご記入して事務局までお申込みください。

■座席(1・2階)は、全席指定とさせていただきます。

■お申込み多数の場合は抽選にさせていただきます。

詳しくは裏面をご覧ください。

【お申込み期限】令和5年10月11日(水)必着



街のフレンドリーバンク
広島信用金庫

平和能楽祭

『ひろしま平和能楽祭』とは

平成3年1月、待望久しかった本格的な能舞台がアステールプラザ内に設置されました。この能舞台誕生を機に我が国の代表的な古典芸能である「能・狂言」を通じて、地域文化の発展に寄与することを目的に、毎年11月にひろしま平和能楽祭を開催しております。これまで各流派のご宗家をはじめ、日本を代表する方々にご出演いただき、広島を代表する文化イベントになっております。

『公益財団法人ひろしん文化財団』とは

広島信用金庫設立50周年を記念して、平成7年3月、地域の文化振興に寄与することを目的に設立され、平成22年12月に公益性が認められ、公益財団法人に移行いたしました。11月に開催する「ひろしま平和能楽祭」、5月に開催する青少年に能楽との出会いの機会を与える「青少年のための能楽鑑賞教室」(春(4月)と、秋(10月)に開催する「日本画展」を中心に活動しております。

入場券(座席指定券)ご希望の方は

【ご招待】 400名様をご招待いたします。

【座席】 座席(1・2階)は、全席指定とさせていただきます。

【お申込み方法】 ◆入場券(座席指定券)ご希望の方は、**〔往復ハガキ〕**に「入場券希望」と明記の上郵便番号、住所、氏名、電話番号を、記入して事務局までお申込みください。

◆ハガキ一枚につき、お入様のお申し込みとさせていただきます。

◆お申込み先〒730-18707 広島市中区富士見町3番15号 広島信用金庫内

公益財団法人 ひろしん文化財団事務局 宛

【お申込み期限】 令和5年10月11日(水)必着

【お問合せ先】 TEL 082-124510512(広島信用金庫本店内事務局)

【ご招待者の発表】 ①お申込み多数の場合は抽選とし、抽選結果は10月下旬までにハガキでお知らせいたします。

②「入場券(座席指定券)」は、11月上旬に送付いたします。

③「申込時」に記入漏れがある場合は、無効とさせていただきます。

④申込受付、抽選結果、座席に関するお問合せにはお答えできません。

⑤未就学児の入場は、遠慮ください。

⑥送付先、転居先が不明等で「入場券(座席指定券)」をお届けできない場合は、ご招待は無効とさせていただきます。

⑦記入いただいた個人情報、能楽祭の案内及び鑑賞受付のみに使用させていただきます。

第三十四回 ひろしま平和能楽祭

令和五年十一月十一日(土) 開演午後一時

解説 王藤内 雅子

【能】

散野小次郎 辰巳 和磨
小 辰巳 満次郎

放下僧

利根信俊 福王 知登
大 原岡 一之
小 横山 幸彦

信俊信者 島田 洋海

【狂言】

後見 宝生 和英
田崎 甫

堀口 雅一
伊東 静夫

畑 宏隆
辰巳大二郎

辰巳 孝弥
山内 崇生
澤田 宏司
亀井 雄二

舟船

太郎冠者 茂山あきら 主人 丸石やすし

後見 増田 浩紀

【能】

梅若丸 寶生 友永
母 宝生 和英

大鼓 守家 由訓

小鼓 横山 幸彦

隅田川

船頭 福王 知登
旅人 矢野 昌平

笛 齊藤 敦

後見 山内 崇生
辰巳 和磨

地謡 中村 成利
渡辺 珪助
田崎 甫
辰巳大二郎

辰巳 孝弥
辰巳 満次郎
澤田 宏司
亀井 雄二